

生活クラブ  
スタッフ  
提案の旅  
伊藤 望 企画

イヤホン  
ガイド付  
日本語  
ガイド付

帰路、"第2のドバイ"として人気沸騰中のカタール・ドーハに1泊し、豪華な街並みや昔ながらの旧市街を観光します!

大人気の"青い街"  
シャウエンでは宿泊し、「おとぎの国」の街並みをゆっくりとご堪能!

## 色彩の王国 モロッコ～リヤドや砂漠のオーベルジュに宿泊するちょっと贅沢な 11日間



久しぶりのモロッコツアーです。前回企画は2020年6月で大勢のお申し込みをいただいていたのですが、コロナ禍でツアーキャンセルしました。なお今回は前回企画とは内容を一新しています。

色彩が非常に豊かなモロッコは特に女性に大人気で、その代表とも言えるシャウエン(シェフシャウエン)は「青い街」として名高く、1泊してメルヘンチックな「おとぎの国」の街並みをゆっくりお楽しみいただけます。もちろん到着地のカサブランカと首都ラバトでは多くの観光名所、モスク、モニュメント等を見学し、また「迷宮都市」[世界遺産] フェス(フェズ)では9,000以上もの道が入り組んだ迷宮として世界に名を馳せる旧市街をゆっくりと散策し、古い邸宅を改装した高級宿泊施設「リヤド」に宿泊します。そしてサハラ砂漠の中、アルジェリア国境近くまで4WD車に乗り換えて向かい、日本とは対極の「何もない」幻想的な砂漠を堪能します。宿泊はそんな何もない砂漠のオアシス、メルズーガ



フェスで宿泊予定のリヤド「サラーム・フェス」の高級オーベルジュです。夜、外に出れば満天の星空が降り注いでいることでしょう。また砂漠の地平線に上る朝日も絶景です。メルズーガからは迫力ある絶壁がそり立つ絶景のトドラ渓谷を散策し、カスバ街道を抜けてアトラス山脈を越え、サハラ砂漠の入口「ワルザザート」で1泊します。近郊の[世界遺産] アイト・ベン・ハッドゥは17世紀の先住民ペルベル人のクサール(要塞のような隊商都市)跡でありオアシスで、モロッコでも最大規模で最も美しいと言われ、昔からハリウッド映画のロケ地としても有名で「アラビアのロレンス」他多数の名作・大作が撮影され、さらに日本の有名ロッパバンドのビデオ撮影にも使われたことで有名です。ツアーではこちらで一般的の民家訪問・交流も予定しています。そしてここからアトラス山脈を北側に越え、モロッコで最も有名な観光都市マラケシュに入り、人気の「リヤド」に宿泊してゆっくりお楽しみいただけます。[世界遺産] 旧市



モロッコ名物タジン料理(アルカンタジン)



街散策はもちろん、メラナ庭園、バヒア宮殿、クトゥビア・モスク、サアード朝の靈廟等を見学します。そしてマラケシュ観光の白眉とも言える「ジャマー・エル・ナー広場」の見学もたっぷりといたします。地元の人で賑わうスク(市場)を彷彿、「アラビアンナイト」の世界にタイムスリップしてください!

帰りはマラケシュから専用バスでカサブランカ空港に移動し、ドーハ経由で東京に向かいますが、経由地のドーハは今、"第2のドバイ"として人気沸騰中のため1泊し、近代的で豪華な街並みや旧市街の昔ながらのスク(市場)、イスラム文化を展示する博物館等を見学します。成田から添乗員も同行しますのでお一人様でも安心してご参加いただけます。



2025年3月19日(水)～29日(土) 成田発着  
※日本との時差-9時間(※ラマダン期間中の特別時刻、通常は-8時間)  
日の出/日没時刻(カサブランカ): 6:30 / 18:45頃

旅行期間	2名様 1室利用 (お一人様) 698,000円	募集人員 15名様 (最少催行人員10名様)
旅行代金	※1人部屋利用追加: 88,000円(8泊) ※ビジネスクラスをご希望の方はツアーアン申込みと一緒にご相談下さい。	

国際線利用  
のための  
諸費用  
72,760円(12/26現在)  
燃油サーチャージ: 現地空港諸税・航空会社諸費用計68,600円、  
成田空港施設使用料・保安料3,160円、国際観光旅客税1,000円

現地気候	参考(3月)	平均最高気温	平均最低気温	月間降雨日数	月間平均降水量
カサブランカ	20°C	13°C	3日	43mm	
マラケシュ	23°C	12°C	3日	37mm	
東京	14°C	9°C	4日	69mm	



宿泊するサハラ砂漠のオアシス・メルズーガでは砂漠に昇る朝日を見に行きます!

- 午後: 成田空港14:30集合・16:55発予定、カタール航空にて空路、ドーハへ  
1 深夜: ドーハ空港にて飛行機を乗り換え、モロッコ・カサブランカへ  
食事: 朝○・昼×・夕▲【機中泊】
- 朝 : カサブランカ空港着 日本語ガイドと合流し、専用車にて市内へ  
終日: カサブランカ市内観光後、市内ホテルへ食事: 朝▲・昼○・夕○【カサブランカ泊】
- 午前: カサブランカ市内観光後、首都ラバトへ(約1時間30分)
- 午後: ラバト市内観光 終了後、市内ホテルへ食事: 朝○・昼○・夕○【ラバト泊】
- 朝 : 朝食後、"青い街"シャウエンへ(約5時間) 午後: シャウエン着後、市内観光・自由散策等  
食事: 朝○・昼○・夕○【シャウエン泊】
- 朝 : 朝食後、世界遺産 フェスへ(約4時間) 午後: フェス着後、市内観光  
終了後、宿泊するリヤドへ 食事: 朝○・昼○・夕○【フェス泊】
- 朝 : 朝食後、サハラ砂漠観光の玄関都市エルフードへ(約7時間)途中、「モロッコのスイス」と称される標高1,600mの高原リゾート・イフランと風光明媚なジズ渓谷に立ち寄り観光します
- 午後: エルフードにて4WD車に乗り換え、アルジェリア国境近く、サハラ砂漠の真ん中のオアシス・メルズーガへ(約1時間)着後、「砂漠のオーベルジュ」へチェックイン・夕食 ※希望者は、4WD車にて夜の星空観賞&早朝の朝日観賞へご案内! 食事: 朝○・昼○・夕○【メルズーガ泊】
- 早朝: (希望者)4WD車にて朝日観賞 午前: 朝食後、エルフードへ(約1時間)着後、専用バスに乗り換え、ワルザザートへ(約5時間)
- 午後: 途中、迫力ある絶壁がそり立つ絶景のトドラ渓谷を観光  
夕刻: カスバ街道を抜け、アトラス山脈を越え、サハラ砂漠入口のワルザザート着後、ホテルへ 食事: 朝○・昼○・夕○【ワルザザート泊】
- 朝 : 朝食後、モロッコ随一の観光都市世界遺産 マラケシュへ(約4時間)  
午前: 途中、ハリウッド映画のロケ地としても有名な17世紀のペルペルル人の隊商都市跡 世界遺産 アイト・ベン・ハッドゥへ立ち寄り観光  
午後: マラケシュ着後、市内観光 終了後、宿泊する市内のリヤドへ  
食事: 朝○・昼○・夕○【マラケシュ泊】
- 朝 : 朝食後、カサブランカ空港へ(約3時間) 着後、チェックイン・出国
- 午後: カタール航空にて空路、ドーハへ  
深夜: ドーハ着後、市内ホテルへ 食事: 朝○・昼×・夕▲【ドーハ泊】
- 終日: ドーハ市内観光 夕刻: ドーハ空港へ カタール航空にて空路、成田へ  
食事: 朝○・昼○・夕○【機中泊】
- 11 景: 成田空港着・解散 食事: 朝▲・昼▲・夕▲
- 添乗員一同します ■食事: 朝食8回・昼食8回・夕食7回(※軽食・Box弁当を含む)  
■交通機関: カタール航空 ■宿泊ホテル: カサブランカ: ラディソン・ゴーティエ・ラ・シティアル(洋室(ツイン/シングル))、ラバト: ホテル・リーヴ(洋室(ツイン/シングル))、シャウエン: ホテル・パラール(洋室(ツイン/シングル))、フェス: (リヤド) サラーム・フーズ(洋室(ツイン/シングル))、メルズーガ: オーベルジュ・ラ・ベル・エトワール(洋室(ツイン/シングル))、ワルザザート: ホテル・カラム・パレス(洋室(ツイン/シングル))、マラケシュ: (リヤド) レジューブルー(洋室(ツイン/シングル))、ドーハ: スーペックス・ワーキー・ブティック・ホテル 等(洋室(ツイン/シングル))  
※リヤドは古い邸宅を改装した宿泊施設ですので1室1室の形状、デザイン、広さ等がすべて異なります。したがって場合によっては宿泊同士で「格差」が生じてしまうこともあります。したがって料金によっては宿泊同士で「格差」が生じてしまうことがあります。したがって場合によっては宿泊同士で「格差」が生じてしまうことがあります。  
※本ツアーピーク期間・現地はラマダン(断食月)ですが、ツアーは問題なく実施できます。ただし、日中には屋外や公共空間での飲食ができない場合があります。
- ご注意 日本国籍者の観光目的のモロッコ・カタール入国に査証は必要ありません。  
ただし入国時パスポートの残存有効期限が3ヶ月以上あることが条件となります。

コース番号: 21-8N8Z-0002